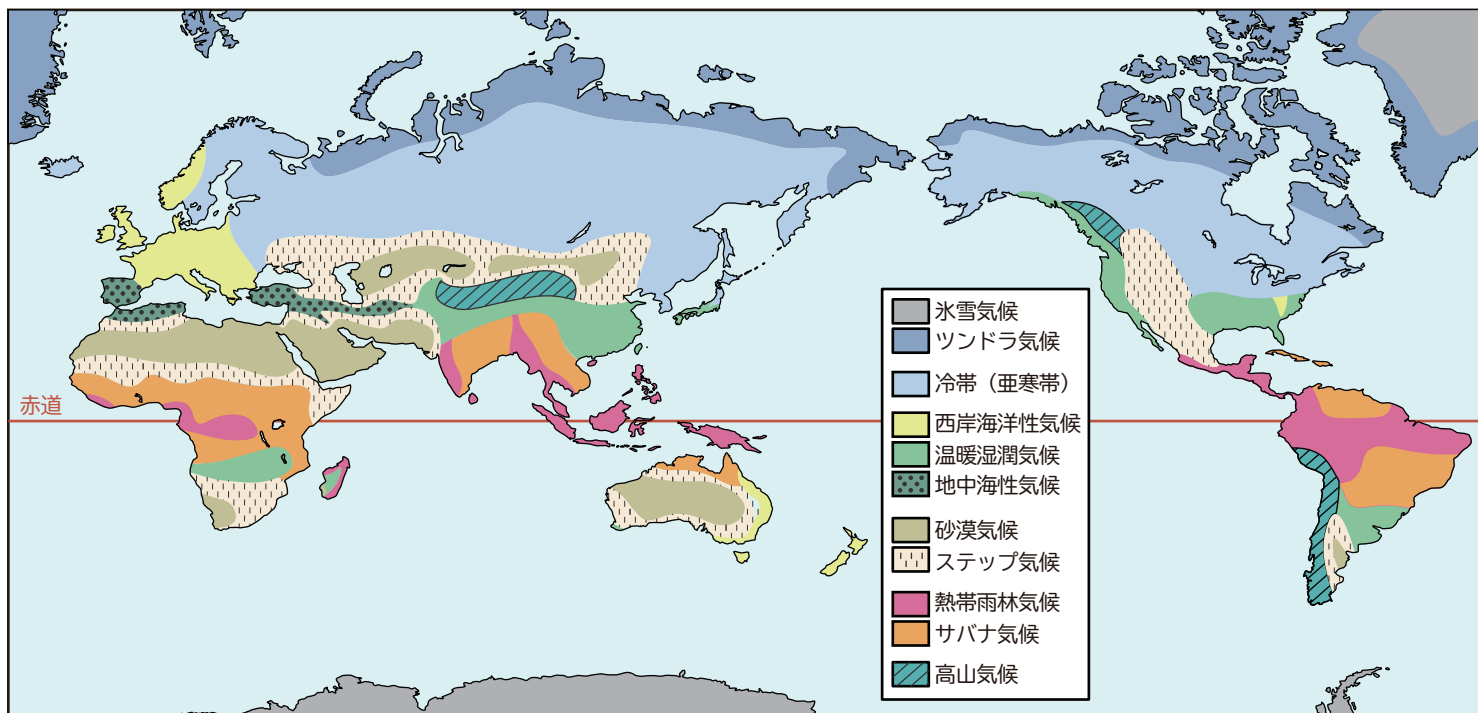


### 世界の気候区

世界の気候は、<sup>かんたい</sup>寒帯、<sup>れいたい</sup>冷帯（<sup>あかんたい</sup>亜寒帯）、<sup>おんたい</sup>温帯、<sup>かんそうたい</sup>乾燥帯、<sup>ねったい</sup>熱帯に分けられるが、気温や降水量の特徴の違いから、それをさらにいくつかの<sup>きこうく</sup>気候区に分けることができる。



【<sup>かんたい</sup>寒帯：<sup>ひょうせつきこう</sup>氷雪気候】北極や南極に近く雪や氷に覆われた地域。

【<sup>かんたい</sup>寒帯：<sup>ツンドラ気候</sup>ツンドラ気候】わずかに草などが生える地域。イヌイットが生活している。

【<sup>れいたい</sup>冷帯（<sup>あかんたい</sup>亜寒帯）】他の気候帯と違い細かい気候区は無い。

冬は寒さが厳しく夏は気温があがり樹木が育ち、タイガとよばれる針葉樹の森林がある。

【<sup>おんたい</sup>温帯：<sup>西岸海洋性気候</sup>西岸海洋性気候】ヨーロッパの大西洋側は緯度は高いが寒くなく、一年中雨が多い。

【<sup>おんたい</sup>温帯：<sup>温暖湿潤気候</sup>温暖湿潤気候】日本のように温暖で、夏に雨が多く降り四季がある。

【<sup>おんたい</sup>温帯：<sup>地中海性気候</sup>地中海性気候】ヨーロッパの地中海沿岸では、冬に雨が多く降り夏は乾燥する。

日本とは一年の降水量が逆になる。

【<sup>かんそうたい</sup>乾燥帯：<sup>砂漠気候</sup>砂漠気候】雨がほとんど降らない砂漠地域。

【<sup>かんそうたい</sup>乾燥帯：<sup>ステップ気候</sup>ステップ気候】雨が少なくたけの短い草原（ステップ）が広がっている。

【<sup>ねったい</sup>熱帯：<sup>熱帯雨林気候</sup>熱帯雨林気候】赤道に近く一年中気温が高く雨が多い。

【<sup>ねったい</sup>熱帯：<sup>サバナ気候</sup>サバナ気候】雨季と乾季がある。

この他、標高が高いため気温が低くなり樹木が少ない地域は<sup>こうざんきこう</sup>高山気候という。